



猪太のお知らせします

救急現場で活躍!

薬剤投与の認定救命士

平成18年4月から、必要な講習と病院実習を修了した救急救命士による「薬剤投与」が実施可能となりました。

薬剤投与認定救命士は、呼吸も脈拍も感じられなくなった人に点滴を行い、電話などで医師の指示を仰ぎながら「アドレナリン」という薬剤を投与します。



●アドレナリンの一例

アドレナリンは、一般的に「強心剤」といわれ、人体でも特に重要な



●薬剤投与訓練中

心臓や脳へ、集中的に血液を送る効果があります。救急現場や救急車内でアドレナリンを投与することで、救命率の向上が期待されています。現在、田原市では7名の薬剤投与認定救命士が活躍しています。尊い命を救うため、職員一丸となって、毎日訓練を積み重ねています。

消防統計

平成20年中の、田原市管内における「火災」「救急」「救助」「支援」の各出動件数をお知らせします。

前年と比較すると、「支援」による出動が増加しています。これは、傷病者や事故の状況に応じ、より安全で確かな救急活動を行うため、救急車と一緒に消防車が出動する機会が増えていたためです。

種別	件数	前年比
建物	13	-6
車両	3	-2
林野	1	+1
その他	21	-8
合計	38	-15

▼火災

種別	件数	前年比
交通	19	-11
水難	10	-10
機械	6	+6
その他	7	0
合計	42	-15

▼救助

種別	件数	前年比
急病	311	+71
一般	38	+7
交通	36	-8
その他	30	+4
合計	415	+74

▼支援

種別	件数	前年比
急病	1298	-82
一般	300	-4
交通	219	-55
その他	202	-28
合計	2019	-169

▼救急

